H30 アクションプランシート　事業 No.16

Ⅰ．事業の基礎情報

事業名		保育サービス充実事業						担当部・グループ名	こども未来部 こども育成グループ			
総合計画(基本計画)体系	個別目標	(5)子育ち・子育てを支える環境を整えます										
	こんなことに取り組みます	「高浜市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、多様で柔軟な保育サービスの提供など、教育・保育ニーズに対応し、待機児童ゼロをめざします。										
	みんなで目指すまちづくり指標名	ア. 子どもを産み育てやすいと感じている人の割合 イ. 待機児童数										
		計画策定時の値(2017)	ア.66 イ.17	実績値(2018)		実績値(2019)		実績値(2020)		目標値(2021)	ア.70 イ.0	(単位) ア.% イ.人
総合戦略		■該当する　□該当しない						予算事業名	保育園管理運営事業			

Ⅱ．目指す姿

このアクションプランによって実現したい目指すべき市の姿	☆安心して子どもを産み育てられるよう、教育・保育環境や、保護者が働く職場環境が整っています。

Ⅲ．これまでの成果・課題【CHECK】【ACTION】

これまでの取り組み（目指す姿実現のためにこれまで何をしてきたのか）	◇平成 26 年度に民間保育所２園が開園し、保育ニーズに対応した。	
	◇毎年、保育所の定員を弾力化し、保育ニーズに対応した。	
	◇平成 27 年度から家庭的保育を地域型保育施設に移行し、保育ニーズに対応した。	
	◇平成 28 年度から高浜幼稚園で長時間預かり保育を開始し、保育ニーズに対応した。	
	◇平成 29 年度に高取幼稚園・高取保育園の民営化・認定こども園化の移管事業者を決定した。	
成果（これまでの取り組みの成果）	・平成 29 年４月１日現在の待機児童数　17 人 ・保育所の受け入れ人数の増加　56 人（平成 26 年４月対比）	
課題（目指す姿実現に向け、これまでの取組みから見えてきた課題）	①	国の施策により、3 歳未満児の保育の受け皿が不足しており、保護者が希望する保育を利用できない。

（様式第１）

Ⅳ．目指す姿の実現に向けた４年間の工程表・事業費概要【PLAN】

事業年度	2018（平成 30 年度）	2019（平成 31 年度）	2020（平成 32 年度）	2021（平成 33 年度）
事業計画	移管準備	旧保育園舎解体 → （仮称）たかとりこども園　運営開始		
	高浜幼稚園　移管準備		（仮称）高浜こども園　運営開始	
	中央児童センター　活用方法検討・活用準備		旧中央児童センター　活用	
	吉北園舎耐力度調査　実施	吉北改修等実施計画　策定	吉北改修等実施設計	吉北改修等工事実施
	実施検討・準備	公立幼稚園等での家庭的保育事業開始		
	子ども・子育て支援事業計画の見直し		次期子ども・子育て支援事業計画の推進	

事業費総額(千円)		（当初） 358,604	（見込） 未定	（見込） 未定	（見込） 未定
財源内訳	一般財源	150,225	未定	未定	未定
	特定財源	208,379	未定	未定	未定
特記事項					

Ⅴ．課題解決に向けた取組み【DO】　／　平成 30 年度事業費積算根拠

対応する課題	課題の解決に向けて・・・　平成 30 年度に取組むこと　・　平成 33 年度までに取組むこと	
①	平成 30 年度	◆（仮称）たかとりこども園の移管準備を行う。
	平成 31 年度	◇平成 31 年４月より（仮称）たかとりこども園開園
①	平成 30 年度	◆高浜幼稚園の民営化及び認定こども園化の移管事業者を募集する。
	平成 32 年度	◇高浜幼稚園の民営化及び認定こども園化
①	平成 30 年度	◆吉浜北部保育園園舎の耐力度調査を実施する。
	平成 33 年度	◇吉浜北部保育園の改修等工事実施
①	平成 30 年度	◆公立幼稚園等を活用した家庭的保育事業実施について準備・検討を行う。
	平成 31～33 年度	◇家庭的保育事業等の実施による待機児童解消
平成 30 年度（事業費の内訳）		・保育園耐力度調査業務委託料　1,544 千円　・土地購入費　26,260 千円 ・認定こども園開発造成工事負担金　16,762 千円 ・認定こども園整備費補助金　312,569 千円　など